

- 1 優子さんは、わが国の古代から近代にかけての各時代の、経済、文化、外交に関するできごとを表にまとめた。下の表は、その一部である。表をみて、各問の答を、答の欄に記入せよ。

表

時代 項目	古 代	中 世	近 世	近 代
経済	A	B	C	D
文化	○ 仏教文化の広がり ○ <u>ア文化の国風化</u>	○ 新しい仏教文化の広がり ○ <u>イ武家文化と公家文化の融合</u>	○ 国学などの学問の広がり ○ <u>ウ町人文化の繁栄</u>	○ 西洋文化の広がり ○ <u>エ文化の近代化</u>
外交	あ	い	う	え

- 問 1 中世に活躍した人物を、次の 1～4 から一つ選び、番号で答えよ。

1 徳川家光 とくがわいねみつ 2 藤原道長 ふじわらのみちなが 3 伊藤博文 いとうひろぶみ 4 足利義満 あしかがよしみつ

- 問 2 表の A～D には、各時代の経済に関するできごとがあてはまる。C にあてはまるものを、次の 1～4 から一つ選び、番号で答えよ。

1 商人が株仲間をつくり、営業を独占する。 かぶなか ま 2 土倉や酒屋があらわれ、富をたくわえる。 ど そう さか や
3 軽工業を中心に、産業革命が始まる。 4 貴族や寺社が、莊園をもちはじめた。 とくら しやうえん

- 問 3 下の 中のできごとは、表の下線部 ア～エ のどのできごとと最も関係があるか、一つ選び、記号で答えよ。

漢字をもとにした独自の文字が誕生し、枕草子などの作品が生まれた。 まくらのそうし

- 問 4 表の あ～え には、各時代の外交上のできごとがあてはまる。下の 中のできごとは、あ～えのどれにあてはまるか、一つ選び、記号で答えよ。また、来航を禁止した目的を書け。

島原・天草一揆の後、ポルトガル船の来航を禁止した。 しまばら あまくさいつき

- 問 5 優子さんは、表に示す時代が移り変わるころの政治の様子を、それぞれ下のカード P～R にまとめた。P～R のうち、①中世から近世へ移り変わるころ、②近世から近代へ移り変わるころ、にあてはまるカードを、一つずつ選び、記号で答えよ。

P 武士が争う戦国の世から、しだいに武士による全国支配のしくみが確立していった。

Q 武士中心の政治から、しだいに天皇中心の政治のしくみが確立していった。

R 天皇や貴族を中心とする政治から、しだいに武士中心の政治が確立していった。

問題番号			解 答		配点	備 考
社-13-公-福岡-支-01	1	問 1				
		問 2				
		問 3				
		問 4	記号			
			目的			
		問 5	①			
			②			

社-14-公-佐賀(特)-問-04

2 次の資料 1 を読み、下の問 1 ～問 6 の各問いに答えなさい。

資料 1

- 鎖国後、幕府は①ポルトガル船の来航を禁止した。
- 江戸時代には産業が発達し、各地に②特産物がみられるようになった。
- 18 世紀、幕府や藩は財政が苦しくなり、③財政再建に取り組んだ。
- 1904 年、④日露戦争が始まり、両軍ともに多くの損害や戦死者を出した。
- 1914 年、⑤第一次世界大戦が始まり、日本は造船業を中心^{ぞうせんぎょう}に好景気となった。
- 1945 年、日本の無条件降伏によって第二次世界大戦が終わり、日本は連合国軍によって占領され、⑥GHQ（連合国軍総司令部）の指示で多くの改革が行われた。

問 1 下線部①について、ポルトガル船の来航が禁止されたあとも、ヨーロッパのある国は幕府によって長崎への来航が許された。資料 2 を参考にして、その国名を書きなさい。

資料 2



問 2 下線部②について、江戸時代の特産物と産地の組み合わせとして最も適当なものを、下のア～エの中から一つ選び、記号を書きなさい。

[特産物の名称]

I にしん II 金

[産地]

a えぞち 蝦夷地 b いわみ 石見

ア I・a

イ I・b

ウ II・a

エ II・b

問3 下線部③について、資料3は幕府が行った財政再建について説明したものである。☐ X ☐ Y にあてはまる人物名や語句を書きなさい。

資料3

8代将軍徳川吉宗は、享保の改革に取り組んだ。その結果、幕府の収入は増加し、財政はいつたん立ち直ったが、農村では百姓一揆、都市では打ちこわしが急増し、幕府や藩の支配体制が不安定になった。その後、老中となった ☐ X は、当時大きな利益を得ていた商工業者の力に注目し、彼らに対して ☐ Y の結成を奨励し、特権を認める代わりに税を納めさせ、新たな収入とした。また、☐ X は長崎での貿易にも力を入れた。

問4 下線部④について、日露戦争の始まりから第二次世界大戦の終わりまでのできごととして誤っているものを、次のア～エの中から一つ選び、記号を書きなさい。

- ア 五・一五事件が起こり、犬養毅首相が暗殺された。
- イ 欧米諸国に対する関税自主権を回復し、条約改正が達成された。
- ウ 共産主義者などを取り締まることを目的として、治安維持法が制定された。
- エ 国民による近代的な軍隊を組織するため、徴兵令が出された。

問5 下線部⑤について、資料4と資料5を参考にし、第一次世界大戦における日本の対応として適当なものを、下のア～エの中から二つ選び、記号を書きなさい。

資料4

- 日英両国の一方が、他国と戦争になった場合は、もう一方の国は厳正中立を守る。
- 日英両国の一方の交戦する国に味方する国が出た場合、日英両国は共同して戦う。

(「日英同盟協約」より部分要約)

資料5

- 中国政府は、南満州鉄道の利権の期限を99か年延長すること。
- 中国政府は、南満州および東部内モンゴルにおける鉱山の採掘権を日本国民に許可すること。

(「二十一か条の要求」より部分要約)

- ア 日本は、第一次世界大戦に、連合国側として参戦する理由を日英同盟によるものとした。
- イ 日本は、第一次世界大戦の開戦後に、アメリカに対抗するためイギリスと日英同盟を結んだ。
- ウ 第一次世界大戦の開戦前に、日本は二十一か条の要求を中国政府に出したが、民族自決の原則を理由に拒否された。
- エ 第一次世界大戦の開戦後に、日本は二十一か条の要求を中国政府に認めさせ、ドイツが持っていた山東半島の権益を得た。

問6 下線部⑥について，GHQの指示による戦後の改革として最も適当なものを，次のア～エの中から一つ選び，記号で書きなさい。

- ア 20歳以上のすべての男子に選挙権が与えられた。
- イ 農地改革が行われた結果，自作農^{じさくのう}が増えた。
- ウ 日中共同声明が出され，中国との国交を正常化した。
- エ アメリカの施政権^{しせいけん}下（統治^{とうち}下）におかれていた沖縄が日本に返還された。

問題番号		解 答		配点	備 考
社13-公-佐賀特-大-04	2	問1			
		問2			
		問3	X		
			Y		
		問4			
		問5			
		問6			

社-13-公-長崎-問-01

3 次の問いに答えなさい。

問1 写真は，長崎県東彼杵町^{ひがしそのぎちょう}に復元されたひさご塚古墳である。次の(1)，(2)の問いに答えよ。

- (1) この古墳は，大阪府の大山^{だいせん}（大仙）古墳と似た形態である。このような形態の古墳を何というか。
- (2) この古墳がつくられたとされる5世紀のわが国のようすとして，正しいものは次のどれか。

写真

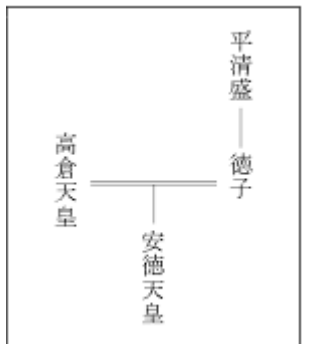


- ア 聖徳太子^{しょうとくたいし}（厩戸皇子^{うまやどのおうじ}）は，蘇我氏^{そが}と協力しながら政治をおこなった。
- イ 班田収授法^{はんてんしゅうじゆのほう}により，6歳以上の男女に口分田があたえられた。
- ウ 陸続きであった大陸から，ナウマン象などを追って人々が移動してきた。
- エ 大和政権の大王は，朝鮮半島南部の支配を認めてもらうため中国に使いを送った。

問2 資料は、わが国の信仰に関するものである。次の(1)～(5)の問いに答えよ。

- (1) 下線部①は、摂関政治の全盛期を築いた藤原道長と同じような手段で権力の強化につとめた。その手段について、系図を参考にして簡潔に書け。

系図



(注) ——— は夫婦関係を示す。

資料

平家納経  ①平清盛らが、一族の繁栄を願い、厳島神社に納めたものである。	一遍上人絵伝 (一遍聖絵)  布教のために諸国をめぐった、②一遍をかいたものである。
③踏絵  キリスト教信者の取りしまりのために用いられたものである。	寺社参詣  ④江戸時代にさかんになった、寺社参詣をかいた⑤浮世絵である。

- (2) 下線部②が活躍したところにおこった元寇の影響や、土地の分割相続による影響などにより、御家人の中には土地を失う者もいた。このような御家人を救うために出された法令を何というか。
- (3) 下線部③が用いられていたころのできごとについて述べた、次のア～ウを年代の古い順に並べ、その記号を左から書け。
- ア もと大阪町奉行所の役人であった大塩平八郎は、幕府の政治にいきどおり、挙兵した。
- イ キリスト教の禁止や重税に反対して、島原・天草一揆（島原・天草の乱）がおこった。
- ウ 徳川吉宗による享保の改革で、裁判の基準となる公事方御定書がつくられた。
- (4) 下線部④には、商人や手工業者により、生産や販売を独占するため、同業者ごとの組合がつくられた。この組合を何というか。
- (5) 下線部⑤に関して、風景画の優れた作品を残した人物として、正しいものは次のどれか。
- ア 狩野永徳 イ 歌川広重 ウ 黒田清輝 エ 雪舟

問題番号			解 答		配点	備 考
社-13-公-長崎-文-01	3	問 1	(1)			
			(2)			
		問 2	(1)			
			(2)			
			(3)	→ →		
			(4)			
			(5)			

社-14-公-長崎-問-01

4 次の問いに答えなさい。

問 1 資料をみて、次の(1)～(4)の問いに答えよ。

- (1) 下線部①について、金印にはこれを与えたとされる中国の国（王朝）名が刻まれている。この国（王朝）名を示す にあてはまる文字を書け。

委奴国王

- (2) 下線部②が建てられたころのわが国の社会状況や制度について述べたものとして、正しいものは次のどれか。

- ア 惣（惣村）とよばれる自治的な組織が発達した。
 イ 備中ぐわなどの農具の改良がすすんだ。
 ウ 地租改正により、地租が地価の3%と定められた。

- エ 墾田永年私財法により、開墾地の私有が認められた。

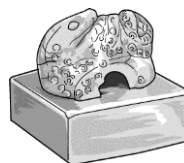
- (3) 下線部③がつくられたころに活躍した僧と、その僧が開いた仏教宗派との組み合わせとして、正しいものは次のどれか。

- ア 最澄 — 真言宗 イ 法然 — 浄土宗
 ウ 日蓮 — 天台宗 エ 道元 — 浄土真宗

- (4) 下線部④が活躍したころに、茶の湯を茶道（わび茶）として大成させた人物は誰か。

資料

① 奴国王に与えられたとされる金印



② 東大寺の正倉院



③ 東大寺南大門の金剛力士像



④ 豊臣秀吉の人物画



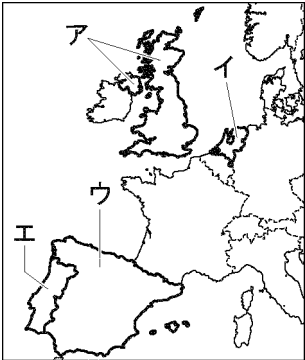
問2 史料は、江戸時代にヨーロッパから日本に来た外国人の日記の一部を要約したものである。「あなたがたの国」と記されているこの外国人の国の位置を示しているものは、地図の**ア～エ**のどれか。

史料

(1639 年 9 月 4 日)「ポルトガル人を日本から追放した今、あなたがたの国こそが貿易を続けることができる唯一の国である。」と老中から言われた。

(1641 年 5 月 11 日)「あなたがたの国の船は、今後長崎に入港し、その財産一切を平戸から引きあげ、長崎に移すようにしなさい。」と将軍から指示をうけた。

地図



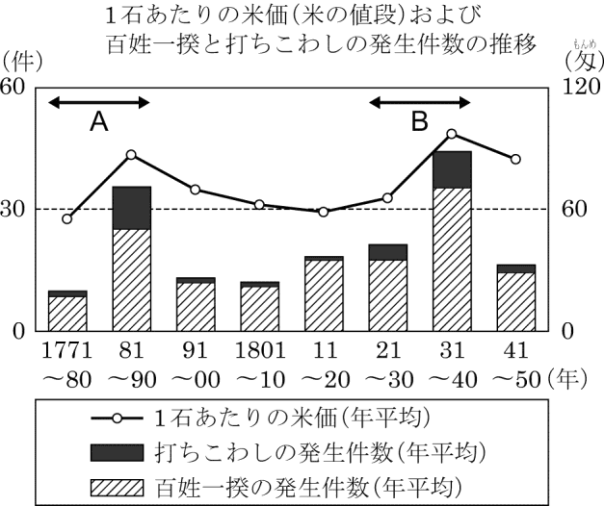
(注) 地図中の国境線は、現在のものである。

問3 グラフをみて、次の(1)、(2)の問いに答えよ。

- (1) **A**の期間には、田沼意次が江戸幕府の老中をやめる背景の一つとなったききんがおきている。このききんは何とよばれているか。
- (2) **B**の期間にも大きなききんがおきている。**A**と**B**の期間における1石あたりの米価および百姓一揆と打ちこわしの発生件数の推移について述べた次の文の(Y)にあてはまる内容を、**グラフ**から読みとって簡潔に書け。なお、具体的な数値を示す必要はない。

Aと**B**の期間には、いずれもききんがおこり、(Y)。

グラフ



(注) 両は銀貨の単位。石は体積の単位で1石は約180L。
(青木虹二『百姓一揆総合年表』などから作成)

問題番号			解 答		配点	備 考
社一平公長崎支店	4	問 1	(1)			
			(2)			
			(3)			
			(4)			
		問 2				
		問 3	(1)			
			(2)			

- 5 11 表は、^{きょうこ}京子さんが、「わが国と海外との関係」というテーマで調べ学習をしたときに作成したものの一部である。次の各問いに答えなさい。

11 表

時代	わが国と海外との関係	国内のできごとやようす
原始・古代	① ^{や ま たい こ く} 邪馬台国の女王が魏に使いを送る	小さな国々が分立
	わが国の軍が A の戦いで B の連合軍に敗れる	^{じんしん} 壬申の乱
	遣唐使が停止される	② <u>摂関政治</u>
中世	^{たいらのきよもり} 平 清盛が宋と貿易を行う	③ <u>源氏と平氏の争い</u>
	文永の役・弘安の役がおこる	北条氏の政治
	^{あしかがよしみつ} 足利義満が明と貿易を始める	南北朝の統一
近世	ポルトガル人が鉄砲を伝える	④ <u>戦国の動乱</u>
	幕府がオランダ商館を C に移す	島原・天草一揆
	ラクスマン(ラックスマン)が D に来航する	^{かんせい} 寛政の改革
	幕府が ⑤ <u>異国船打払令</u> (外国船打払令)を見直す	^{てんぽう} 天保の改革

- 問 1 下線部①について、^{ぎ し わ じん でん}魏志倭人伝によると、この国の女王 **a** は、b (ア 30 イ 100) ほどの国を従えており、239 年に魏に使いを送ったとされている。**a** に当てはまる人名を書きなさい。また、b の () の中から適当なものを一つ選び、記号で答えなさい。

- 問 2 11 表の **A** , **B** について、**A** の戦いのあと、わが国では、**B** からの攻撃に備えて、西日本の各地に山城などの防衛施設がつくられた。**A** に当てはまる語を書きなさい。また、**B** に当てはまる国の組み合わせとして正しいものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア ^{コ グ リョ}高句麗と^{ベク チェ}百済

イ ^{シ ル ラ}高句麗と新羅

ウ 唐と百済

エ 唐と新羅

- 問 3 下線部②について、摂関政治のころ、わが国で栄えていた文化はどのような文化であったか。資料 12 のようにかな文字がつくられ、使用されたことを参考にして、中国という語を用いて説明しなさい。

資料 12

お	え	う	い	あ	オ	エ	ウ	イ	ア
於	衣	宇	以	安	於	江	宇	伊	阿
於	衣	宇	以	安	於	エ	ウ	イ	ア
お	え	う	い	あ	オ		ウ		ア
お	え	う	い	あ			ウ		ア

問4 下線部③について、源氏と平氏に関することがらとして誤っているものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 源^{みなもとのよしいえ}義家は、東北地方の戦乱をしずめ、関東を中心とした東日本に勢力を広げた。
イ 源頼朝^{よりとも}は、国ごとに守護を、荘園や公領ごとに地頭^{せいたい}をおき、征夷大將軍に任命された。
ウ 平将門^{まさかど}は、周辺の武士を率いて西日本で反乱をおこしたが、鎮圧された。
エ 平清盛^{たいじょうだいじん}は、平治の乱に勝利して太政大臣となり、一族も高い地位についた。

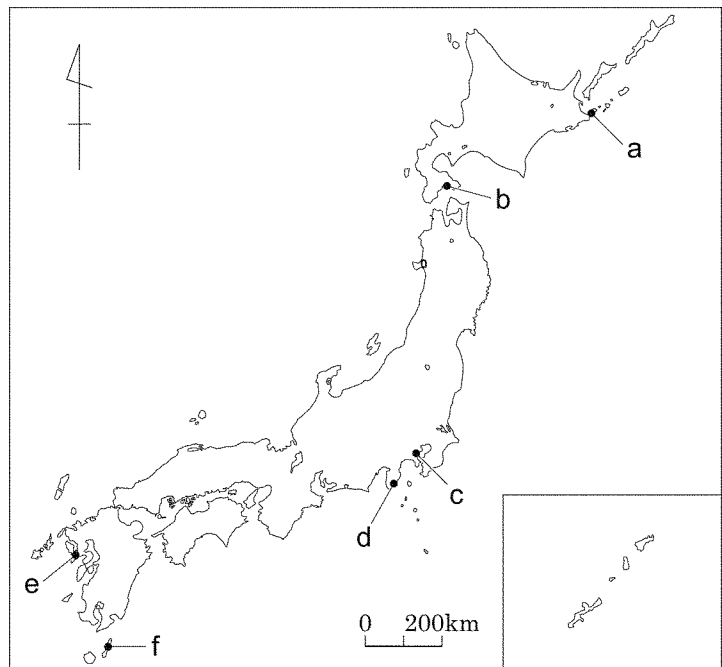
問5 下線部④について、資料13は、戦国大名の武田氏^{たけだ}がつくった甲州法度之次第^{こうしゅうはつどのしだい}の一部の要約である。このような家臣の統制のほか、領内の支配を強めるために戦国大名が独自に定めた法律のことを何と
いうか、書きなさい。また、資料13の に当てはまる語を書きなさい。

資料13

一 をした者は、どのような理由によるものでも処罰する。

問6 11表の C と D に当てはまる場所を、14図の●印で示したa～fからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

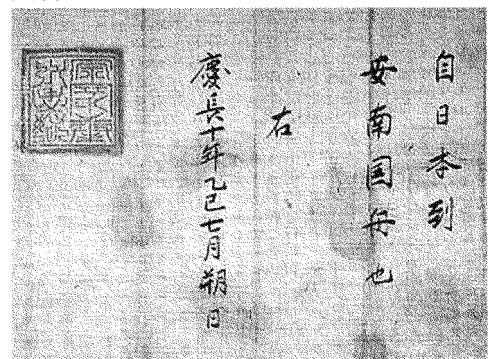
14図



問7 下線部⑤について、江戸幕府は、 a で清^{しん}が b に敗れたことを知って、異国船打払令（外国船打払令）を見直した。 a に当てはまる戦争の名称を書きなさい。また、 b に当てはまる国名を書きなさい。

問8 資料15は、日本船の海外への渡航を許可する文書である。このような文書を何と
いうか、書きなさい。また、このような文書をもつ船による貿易が行われたのは、11表の
ア～オのどの時期か、記号で答えなさい。

資料15



問題番号		解 答		配点	備 考
社 会 公 開 本 第 2 8 号	5	問 1	a		
			b		
		問 2	A	の戦い	
			B		
		問 3			
		問 4			
		問 5			
			語		
		問 6	C		
			D		
		問 7	a		
			b		
		問 8			
			時期		

- 6 良一君のクラスでは、歴史的分野の学習のまとめとして、「人や物の移動・交流」というテーマを設定し、各時代の特色について調べた内容を発表することになりました。

問1 良一君は、古代から近世にかけての宮崎県と他の地域との結びつきに関することを調べて、発表のための資料を作成しました。下の(1)～(6)の問いに答えなさい。

良一君が作成した資料					
資料A	大和政権との関係 (古墳時代)	資料B	都と日向国との交流 (奈良時代)	資料C	東国武士の日向入り (鎌倉時代)
	西都原古墳群や生目古墳群には前方後円墳などの巨大古墳が広がっている。これは大和政権の ① と関連が深いと考えられる。		都と地方を結ぶ7つの主要道路が整備され、役人の移動や税の運搬があった。日向国内の糸や麻布などの税は大宰府に送られ、そのうちの一部は都に運ばれた。		^{すけつね} 工藤祐経（のちの伊東祐経）が源頼朝から日向国の領地をあたえられる。その後、祐経の子孫たちが日向国へ入り、広い範囲で勢力をもつことになった。
資料D	市の開催 (室町・戦国時代)	資料E	② の九州平定 (安土・桃山時代)	資料F	特産品の大阪への出荷 (江戸時代)
	市が広く各地に生まれ、開かれる日数も増えていった。日向国内では現在の宮崎市などで開かれるようになった。		② は朝廷から関白に任命された後、九州の島津氏を攻めて降伏させ、さらに関東の北条氏を滅ぼし、全国統一を行った。その後、日向国内でも太閤検地が行われた。		日向国内の諸藩では、木材や紙、木炭などの特産品を、藩内の河川交通を利用して港に集荷し、そこから海を渡って大阪まで輸送していた。

(1) 資料Aの ① に最もよく当てはまるものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア アジア外交 イ 律令国家のしくみ ウ 支配の広がり エ 仏教信仰の普及

(2) 良一君は、資料Bの時代の税のしくみについて調べていく中で、土地制度の変化が税のしくみに影響をあたえたことを知りました。この時代の土地制度の変化に関する内容として最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア	イ	ウ	エ
土地を質に入れたり、売買したりすることは、御家人の生活が困るものとなっている。こういうことは、今後してはならない。	今後は、開墾地を自由に私有とすることを許し、期限もつけず、永久に国に返さなくてもよいこととする。	武士が20年の間、実際に土地を支配しているならば、その権利を認める。	今までの田畑の税を納めるきまりはすべてやめて、地券調査がすみしだい、地価の百分の三を地租と定める。

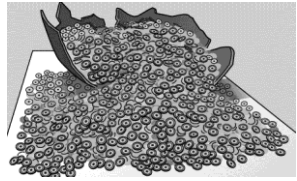
(3) 良一君は、資料Cの下線部の人物と将軍との関係や、その人物の権限について調べました。調べた内容として最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 土地を仲立ちとして、御恩と奉公の主従関係を結んでいた。
- イ 1万石以上の領地をあたえられ、石高という基準で年貢を取り立てていた。
- ウ 領地内の豪族を従え、土地と人々を公地・公民として支配する権限が認められていた。
- エ 分国法を制定し、領地の民衆を取りしめる権限が認められていた。

(4) 良一君は、資料Dの市がさかんになった背景を調べ、資料I、IIと関連させて、次のように発表原稿にまとめました。次の に入る最も適切なものを、下のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

良一君の発表原稿(一部)
市がさかんになった背景には、資料I、IIに共通して読み取れることから考えると、この時代に ことがあると考えられます。

資料I	農民などが幕府に徳政令を要求した一揆の成果を記した碑文
ヘ カ ラ ス	正長元年ヨリ サキ者カヘ カウニヲサメアル ヘカラス

資料II	発掘された宋銭
 北海道函館市近郊で発掘された。この宋銭は、日本海を交易ルートとして、13世紀から15世紀にかけて行われていた特産物取り引きによる利益と考えられている。	

- ア 土地に関する争いが起こっていた
- イ 一揆が増加した
- ウ 中国との交易が始まった
- エ 貨幣経済が浸透していた

(5) 資料Eの ② に当てはまる人物名を答えなさい。

(6) 良一君は、資料Fについて調べていく中で、資料IIIを見つけ、18世紀から19世紀半ばにかけて、大阪と江戸の間の商品流通がどのように変化したかについて説明しようと考えました。資料IIIから読み取れる変化と、その理由として考えられることを、資料IVと関連づけて書きなさい。

資料III	江戸入荷分にしめる大阪からの出荷割合	
	1726年	1856年
綿製品	77%	26%
油	76%	60%
しょう油	76%	6%

資料IV	18世紀から19世紀半ばにかけてさかんになった地域の特産物
しょう油	野田、銚子(千葉県)
綿	真岡(栃木県)、岩槻(埼玉県)
絹織物	桐生(群馬県)、足利(栃木県)
油	真壁、筑波、新治(茨城県)

(資料III、IV「体系日本史叢書 13 流通史I」他より作成)

問2 敏子さんは、近世から近代にかけての日本の貿易に関することを調べて、発表のための資料を作成しました。下の(1)～(5)の問いに答えなさい。

資料Ⅰ 敏子さんが作成した資料				
時 期	貿 易	おもな輸出品	おもな輸入品	関 連 事 項
16 世紀半ば	A 貿易	銀	生糸, 鉄砲	○宣教師のキリスト教布教と一体化して行われた。
16 世紀末	B 貿易	銀, 銅	生糸, 絹織物	○東南アジアの各地に日本人町ができた。
17 世紀半ば ～19 世紀半ば	鎖 国			○ <u>a 国</u> が完全にとざされたわけではなかった。
19 世紀半ば	開国直後の貿易	生糸, 茶	毛織物 綿織物	○ <u>b</u> 開国により貿易が大幅に拡大した。 ○ <u>c</u> 日本 <u>の輸出・輸入総額の8割以上をイギリスとの貿易がしめていた。</u>
19 世紀末	明治時代末期の貿易	生糸, 綿糸	綿花	○紡績業などの軽工業が発達し、産業革命の時代を迎えた。
20 世紀前半	大正時代初期の貿易	生糸, 綿糸	綿花	○大戦景気で貿易額が大幅に増大した。
	昭和初期の貿易	生糸, 綿織物	綿花	○ <u>d</u> 小作争議が増加し、農村が荒廃していった。

(1) 資料Ⅰの **A** , **B** に当てはまる語の組み合わせとして正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

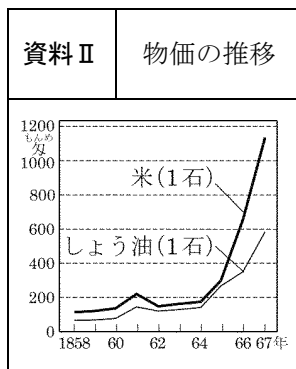
- ア A－朱印船 B－南蛮 イ A－南蛮 B－朱印船
ウ A－勘合 B－朱印船 エ A－南蛮 B－勘合

(2) 下線部 a に関する内容として **適当でないもの** を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

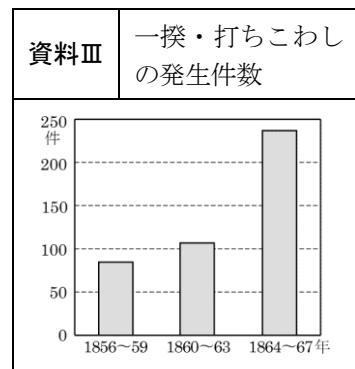
- ア 長崎では、スペインとポルトガルだけが貿易を許可されていた。
イ 幕府は朝鮮と講和を結び、将軍の代わりごとに通信使が来日していた。
ウ 薩摩藩に服属した琉球は、中国にもつかえるかたちで、貿易を許可されていた。
エ 蝦夷地では、松前藩がアイヌの人々との取り引きを独占していた。

(3) 敏子さんは、下線部 b による影響や社会の変化を説明するために資料Ⅱ、Ⅲを作成し、次のように発表原稿にまとめました。次の **ア** ～ **ウ** に入る適切な内容を書きなさい。

敏子さんの発表原稿（一部）
資料Ⅱより、**ア** ために生活が **イ** なり、資料Ⅲのように **ウ** と考えられます。
こうした庶民の状況が、「世直し」による新しい時代への願いにつながっていきました。

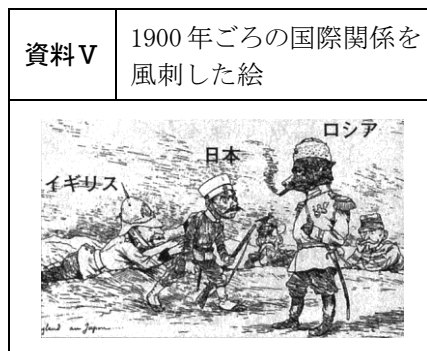
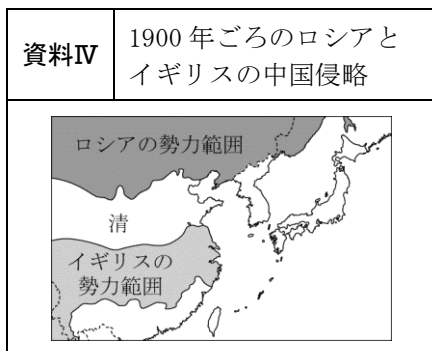


(「開国と倒幕」より作成)



(「百姓一揆総合年表」より作成)

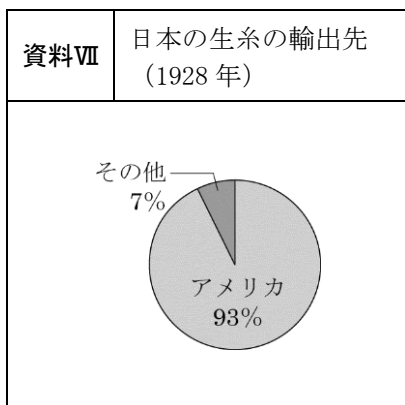
- (4) 敏子さんは、下線部 **c** に関して、日本とイギリスの関係に興味を持ち、調べていく中で、日本とイギリスは軍事同盟である日英同盟を結び、関係をさらに深めていったことを知りました。なぜイギリスは日英同盟を結んだのか、その理由として考えられることを、資料Ⅳ、Ⅴを関連づけて書きなさい。



- (5) 敏子さんは、下線部 **d** のころの社会の様子を調べていく中で、資料Ⅵを見つけました。なぜ資料Ⅵの下線部のようなことが起きたのか、その理由として考えられることを、資料Ⅶ、Ⅷを関連づけて、当時、アメリカで始まった世界的な経済の混乱をあらわす語を使って書きなさい。

資料Ⅵ	ある農村の様子
朝起きてみると、<u>蚕</u>が妙な所に置いてある。誰かが来てそっと押し込んだものに違いない。おかしいことをすると思っていると、近所でも同じようなことがあったという。それから<u>蚕</u>がいたる所に捨てられはじめた。あそこでも、ここでもというわけで噂が広がっている。 ※蚕の作る繭を原料に生糸が生産される。	

(「窮乏の農村」一部改変)



(「戦間期の蚕糸業と紡績業」より作成)



パンの支給を待つ失業者の列

問題番号			解 答		配点	備 考
社-15-公-宮崎-202	6	問 1	(1)			
			(2)			
			(3)			
			(4)			
			(5)			
			(6)			
		問 2	(1)			
			(2)			
			(3)	ア		
				イ		
				ウ		
			(4)			
			(5)			

社-15-公-沖縄-問-04

7 次のカードA～Cについて、各問いに答えよ。

カードA



江戸幕府の政治の特色は
大名の統制、鎖国政策、身
分社会を確立したこと
である。

カードB



日清戦争前の風刺絵。

カードC



世界中を巻き込んだ最初
の戦争。飛行機や戦車など
の新兵器が使用された。

問1 カードAについて、各問いに答えよ。

- ① 大名の統制をおこなう参勤交代の説明として、正しいものを次のア～エより1つ選び、記号で答えよ。
- ア 京都を警護させるため、大名たちに3年に1回、領地と京都を往復させた。
- イ この制度は幕末まで内容をゆるめることなく、つづくことになった。
- ウ この制度は御成敗式目によって決められていた。
- エ 大名たちに1年ごとに領地と江戸を往復させ、藩の財政に重い負担となった。
- ② 鎖国政策に関する説明として、正しいものを次のア～エより1つ選び、記号で答えよ。
- ア 仏教徒であることを証明するために、宗門改めが強化された。
- イ 鎖国を完成させるため、幕府は直接の支配地（幕領）でのみキリスト教を禁止した。
- ウ 日本人の東南アジアへの海外渡航は許可した。
- エ 江戸時代の交易は、長崎でのオランダ、中国のみに限られた。
- ③ 身分社会の制度の1つである五人組は、農民に対してどのようなことを防ぐためにつくられたのか、「連帯責任を負わせることで」の文の後に「年貢」と「犯罪」の2つの語句を使って答えよ。

問2 カードBの日清戦争の説明として、正しいものを次のア～エより1つ選び、記号で答えよ。

- ア この風刺絵は当時の日本、ドイツ、清、朝鮮の関係をあらわしている。
- イ この戦争は日本と清の戦争であったが、朝鮮半島が主な戦場となった。
- ウ この戦争後、下関条約が結ばれて、遼東半島、朝鮮半島が日本の領土となった。
- エ ドイツがロシア、フランスをさそって三国干渉をおこない、日本に遼東半島を返還させた。

問3 カードCについて、各問いに答えよ。

- ① この戦争を何というか、漢字7文字で答えよ。
- ② この戦争の前後のできごととして、正しいものを下のア～エより1つ選び、記号で答えよ。
- ア この戦争はアメリカでの株価暴落にはじまる、世界恐慌をきっかけとしてはじまった。
- イ この戦争のおこった大正時代、日本では労働運動・社会運動・民主主義が高まった。この風潮を大正デモクラシーとよんだ。
- ウ この戦争中、日本は輸入が急増して好景気となり、成金とよばれる人々が生まれた。
- エ この戦争は「ヨーロッパの火薬庫」とよばれたクリミア半島で、オーストリア皇太子夫妻がセルビアの青年に、暗殺されたことをきっかけとしてはじまった。

問題番号			解 答		配点	備 考
社一公一沖繩一高	7	問1	①			
			②			
			③	連帯責任を負わせることで、		
		問2				
		問3	①			
			②			

8 次の表を見て、問1から問3までの各問いに答えよ。

表

出 来 事	
鎌倉幕府が成立した。-----	①
文永の役が起きた。-----	
建武の新政が始まった。-----	②
建武の新政が始まった。-----	③
応仁の乱が始まった。-----	
豊臣秀吉が全国を統一した。-----	④
江戸幕府が成立した。-----	⑤
寛政の改革が始まった。-----	⑥

問1 次の史料Aと史料Bは、それぞれ表中の①から⑤までのいずれかの期間に起きた出来事を示したものである。史料と期間の組み合わせとして正しいものを、下のアからケまでの中から一つ選び、その記号を書け。ただし、史料Aと史料Bはいずれも現代語に訳し、一部を省略してある。

史料A

みんな心を一つにしてよく聞け。頼朝公が朝廷の敵を倒し、幕府を開いて以来、官職といい、土地といい、受けた御恩は、山よりも高く海よりも深い。その恩に報いる気持ちが浅くていいのだろうか。今、上皇のまちがった命令が出された。名誉を重んじる者は、三代将軍のあとを守るべきである。

史料B

安土城下の町々に対する^{さだめ}定
一、この地に対して楽市を命じたので、いろいろな座の特権や税などはすべて免除する。

- | | | | | | |
|-------|-----|-------|-----|-------|-----|
| ア A-① | B-③ | イ A-① | B-④ | ウ A-① | B-⑤ |
| エ A-② | B-③ | オ A-② | B-④ | カ A-② | B-⑤ |
| キ A-③ | B-③ | ク A-③ | B-④ | ケ A-③ | B-⑤ |

問2 表中の⑥の期間に当てはまる文として正しいものを、次のアからエまでの中から一つ選び、その記号を書け。

- ア 伊能忠敬が、全国の沿岸を実測し、『大日本沿海輿地全図』という日本地図を作成した。
- イ 近松門左衛門が、『曾根崎心中』などの人形浄瑠璃や歌舞伎の台本を書いた。
- ウ 狩野永徳が、『唐獅子図屏風』などの豪華な障壁画を描いた。
- エ 葛飾北斎が、『富嶽三十六景』などのすぐれた錦絵を描いた。

問3 表中の下線部について、この改革を進めた人物と主な政策の組み合わせとして正しいものを、次のアからカまでのの中から一つ選び、その記号を書け。

	人 物	主 な 政 策
ア	田沼意次	旗本や御家人の借金を帳消しにした。
イ	田沼意次	銅や海産物の輸出を増やすなど、長崎貿易を盛んにした。
ウ	水野忠邦	旗本や御家人の借金を帳消しにした。
エ	水野忠邦	銅や海産物の輸出を増やすなど、長崎貿易を盛んにした。
オ	松平定信	旗本や御家人の借金を帳消しにした。
カ	松平定信	銅や海産物の輸出を増やすなど、長崎貿易を盛んにした。

問題番号		解 答	配 点	備 考
社-13-国-国立高専 -K-05	8	問 1		
		問 2		
		問 3		

社-14-国-東京学芸大附属-問-02

9 次のⅠ～Ⅲについてそれぞれの問いに答えなさい。

Ⅰ 次の史料は16世紀初めにマレー半島のマラカ（マラッカ）に着任したポルトガルの書記官が残した記録（一部抜粋、改変）である。これを読み、後の問いに答えなさい。

かれらはシナに渡航して、マラカからシナへ来た商品を持ち帰る。かれらはジャンボン（日本）へおもむく。それは海路7、8日の航程のところにある島である。かれらは、そこでこの島にある黄金と銅とを、商品と交換に買い入れる。レキオ人は自分の商品を自由に掛け売りする。そして代金を受け取る際に、もし人びとがかれらを欺いたとしたら、かれらは剣を手にして代金を取り立てる。…かれらは黄金を多量に携えて来る。かれらはシナ人よりも正直な人びとで、また恐れられている。かれらは多量の紙と各色の生糸を携えて来る。また麝香※¹、陶器、緞子※²を携えて来る。また、かれらは玉ねぎやたくさんの野菜を運んで来る。かれらはシナ人が持ち帰るのと同じ商品を持ち帰る。…シナ人やその他のすべての国民はレキオ人について語る。かれらは正直な人間で、奴隷や娼婦を買わないし、たとえ全世界とひきかえでも、自分たちの同胞を売るようなことはしない。…かれらは色の白い人びとで、シナ人よりも良い服装をしており、気位が高い。…

トメ＝ピレス、生田滋ほか訳『東方諸国記』（大航海時代叢書5、岩波書店）より。

（注）※1 麝香：ジャコウジカの腹部から得られる香料・生薬。

※2 緞子：色の違うタテ糸・ヨコ糸を織り込んだ厚手で光沢のある高級織物。

問1 下線部3カ所の記述に注目して、この史料から読みとれる内容としてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから1つ選びなさい。 10

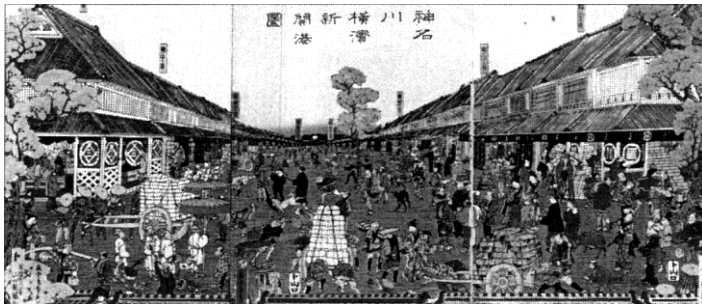
- ① かれらは中国の商人と同様に日本に渡航し、黄金や馬、野菜などを仕入れてマラカに売りにくる。
- ② かれらは日本で黄金や銅を買い入れて、黄金はマラカに、銅は中国に持って行って他の商品と交換する。
- ③ かれらは黄金だけでなく、たくさんの商品をマラカに携えて来航し、中国の商人と同じものを持ち帰る。
- ④ かれらは商品の値段を自由に決めるが、掛け値で売るので多少だまされても見過ごす傾向がある。

問2 この記録者が「レキオ人」と言っている人びともっとも関係が深いものを、次の①～④のうちから1つ選びなさい。 11

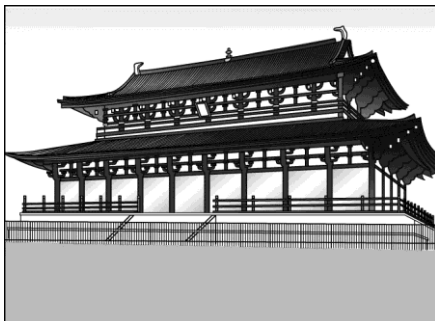
①



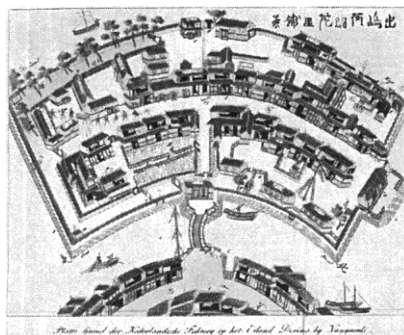
②



③



④



Ⅱ 次の史料は18世紀初めころに書かれたもので、歴史認識の相互理解を示したものである（一部抜粋，改変）。これを読んで、後の問いに答えなさい。

甲 …日本は朝鮮と海をへだてて隣り合っていて、信義を互いにはぐくんでいる。…しかしながら…日本のことを書いているところを見ると、必ず倭賊・蛮酋^{ばんしゅう}※，醜くてさげすむべき乱暴者と記されており，言葉にするにしのびないものがある。…

乙 …この意味は簡単なことであり，思うに日本の方がよく分かっていないだけである。…平秀吉はわが国の通天のかたきであり，国家の恥辱と人民の血肉は，いまだかつて比類ないものであった。…上は貴人から下は下僕にいたるまで，秀吉を奴・賊と言ってはばかりがないのである。…今日にいたり…日本の地にはすでに秀吉の残党がいなくなったことも知っている。だからこそ使節を送って和睦し，国書を互いにやりとりしているのである。…近ごろ，大坂に来て平家の旧墟（もとの居城）を目にした。いまだに身の毛がよだつを感じた。…

申維翰『海游録』（歴史学研究会編『世界史史料4』，岩波書店）より。

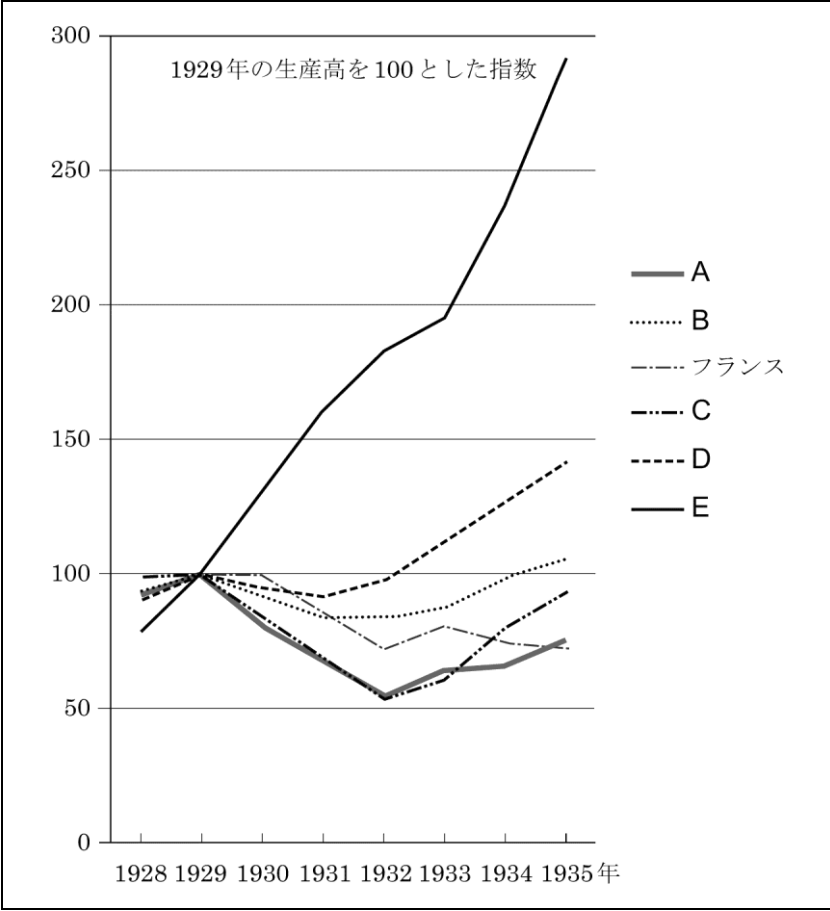
（注）※元来中国で用いられ，周辺民などの首長をさげすんで使われた熟語。

問3 下線部について，甲は日朝間の国交の実務を担当した藩の人物の意見と考えられるが，この藩を漢字2字で記しなさい。 記述

問4 史料に即した甲と乙の意見のまとめとしてもっとも適切なものを，次の①～④のうちから1つ選びなさい。 12

- ① 甲の意見は朝鮮側が隣国の日本をさげすんでいると主張しているが，乙の意見では秀吉の侵攻に対する恨みが強かったことを主張している。
- ② 甲の意見では長年の両国の友好をそこなう言い方はやめるべきであるとし，乙の意見では秀吉のことから日本を永久に憎むとして反論している。
- ③ 甲の意見では日本のことをいつまでも倭寇と同一視すべきでないとし，乙の意見では日本人は常に倭寇と同じで和睦するのは困難とみている。
- ④ 甲の意見では朝鮮の良識を疑い軽蔑する姿勢が露骨だが，乙の意見は日本側の認識不足を批判し両国の相互理解は不可能であるとみている。

Ⅲ 次のグラフは世界恐慌前後の各国の工業生産を指数で表したものである。このグラフを解説した下の文章を読んで、後の問いに答えなさい。



国際連盟，統計年鑑（League of Nations, Statistical Year Book）より。

AとCは1929年から急に落ちこみ32年が最低となったが、33年から新政権のもとで回復しはじめた。Aに比べてCが急速に上向いていったのは、公共事業と軍需産業によるものであった。Bはゆるやかではあるが1931年あたりから回復のきざしが見えた。これは、本国と植民地や自治領とのブロック経済化を背景にしていた。Dも1931年から上昇傾向がいちじるしくなったが、これは経済政策や輸出先を武力で拡大する動きによるところが大きかった。Eは恐慌の影響を受けない経済の仕組みだったので、数年間で3倍近い伸びを示すほどになった。

問5 A～Eにあてはまるそれぞれの国名の組合せを、次の表の①～⑥のうちから1つ選びなさい。

13

	A	B	C	D	E
①	イギリス	日本	アメリカ	ドイツ	中華民国
②	アメリカ	イタリア	ドイツ	日本	イギリス
③	ドイツ	日本	アメリカ	イタリア	イギリス
④	アメリカ	イギリス	ドイツ	日本	ソ連
⑤	イギリス	イタリア	日本	ドイツ	ソ連
⑥	ドイツ	イギリス	日本	イタリア	中華民国

問題番号		解 答												配点	備 考	
社団法人国東高等学校 附属中学校	9	問 1	10	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩			
		問 2	11	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩			
		問 3									藩					
		問 4	12	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩			
		問 5	13	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩			

問題番号			解	答	配点	備 考
社13公・福岡大01	1	問 1	4		2	
		問 2	1		2	
		問 3	ア		2	
		問 4	記号	う	2	
			目的	(例) キリスト教が広がることを防ぐため。		
		問 5	①	P	2	
			②	Q		

問題番号			解	答	配点	備 考
社14公・佐賀特・大04	2	問 1	オランダ		1	
		問 2	ア		2	
		問 3	X	田沼意次	1	
			Y	株仲間	1	
		問 4	エ		1	
		問 5	ア, エ		2	
		問 6	イ		1	

問題番号			解	答	配点	備 考
社13公・長崎大01	3	問 1	(1)	前方後円墳		
			(2)	エ		
		問 2	(1)	自分の娘を天皇のきさきにして, 生まれた子を天皇にたてた。		
			(2)	徳政令		
			(3)	イ → ウ → ア		
			(4)	株仲間		
			(5)	イ		

問題番号			解 答		配点	備 考
社「5」公「長崎大」01	4	問 1	(1)	漢		
			(2)	エ		
			(3)	イ		
			(4)	千利休		
		問 2	イ			
		問 3	(1)	天明のききん		
			(2)	1石あたりの米価が上昇するとともに、百姓一揆と打ちこわしの発生件数が増加した。		

問題番号			解 答		配点	備 考
社「5」公「熊本大」03	5	問 1	a	卑弥呼	1	
			b	ア		
		問 2	A	白村江の戦い	1	
			B	エ		
		問 3	中国の文化をふまえながら、それを日本の風土や生活に合わせた文化。		2	
		問 4	ウ		1	
		問 5	分国法		1	
			語	けんか		
		問 6	C	e	1	
			D	a		
		問 7	a	アヘン戦争	1	
			b	イギリス		
		問 8	朱印状		1	
			時期	ウ		

問題番号			解 答		配点	備 考
社「大工」宮崎大の2	6	問 1	(1)	ウ		
			(2)	イ		
			(3)	ア		
			(4)	エ		
			(5)	豊臣秀吉		
			(6)	(例) 江戸周辺でも綿製品、油、しょう油の生産がさかんになってきたので、それらの商品の江戸入荷分にしめる大阪からの割合が低下している。		
		問 2	(1)	イ		
			(2)	ア		
			(3)	ア	(例) 物価が上昇した	
				イ	(例) 苦しく	
				ウ	(例) 一揆・打ちこわしが増加した	
			(4)	(例) イギリスは、ロシアの中国進出に対抗するために、日本を味方につけることが有益だと考えたから。		
			(5)	(例) 世界恐慌の影響で、日本が最も生糸を輸出しているアメリカが、不況になった（不況になり生糸が売れなくなった）から。		

問題番号			解 答		配点	備 考
社「大工」沖縄大の2	7	問 1	①	エ	1	
			②	ア	1	
			③	連帯責任を負わせることで、 <u>年貢</u> を納めなかったり、 <u>犯罪</u> をおこしたりすることを防ぐため。	2	※ 2 参照
		問 2		イ	1	
		問 3	①	第一次世界大戦	1	漢字のみ
			②	イ	1	

※ 2 ・年貢の未納を防ぐ内容（1点） ・犯罪を防止させる内容（1点） ・部分点あり

問題番号			解 答	配点	備 考
社 13 国 立 高 専 大 学	8	問 1	イ	4	
		問 2	イ	4	
		問 3	オ	4	

問題番号			解 答	配点	備 考
社 14 国 東 京 学 芸 大 附 属 大 学	9	問 1	10 ③		
		問 2	11 ①		
		問 3	対馬 藩		
		問 4	12 ①		
		問 5	13 ④		

社-13-公-福岡-KS-01

- 1** 問1 中世は、日本では鎌倉時代から室町時代の終わりまでの時期にあたる。室町幕府の将軍であった足利義満があてはまる。徳川家光は近世、藤原道長は古代、伊藤博文は近代に活躍した。
- 問2 1の商人が株仲間をつくったのは江戸時代で**C**、2の土倉や酒屋が金融業を営み富をたくわえたのは室町時代で**B**、3の軽工業を中心とする産業革命がおこったのは明治時代で**D**、4の貴族や寺社が荘園をもつようになったのは奈良時代後半で**A**。
- 問3 「漢字をもとにした独自の文字」とは、平安時代の国風文化が栄えたころに発達した、仮名文字のことである。
- 問4 島原・天草一揆は、キリスト教徒を中心とする人々が起こした一揆で、江戸時代の1637年に九州地方でおこった。
- 問5 **P**は戦乱が続いた戦国時代から、織田信長や豊臣秀吉が全国統一をめざした安土桃山時代にかけての様子だから、中世から近世へ移り変わるころ。**Q**の武士中心の政治から天皇を中心とする政治へと変わっていったのは、江戸時代から明治時代にかけてだから、近世から近代へ移り変わるころ。**R**の天皇や貴族を中心とする政治から武士中心の政治へと変わったのは、平安時代から鎌倉時代にかけてだから、古代から中世へ移り変わるころ。

社-14-公-佐賀(特)-KS-04

- 2** 問1 鎖国が完成したあとも、オランダは長崎の出島のみで貿易を許されていた。**資料2**の下の方には、オランダ商館が移された出島が描かれている。
- 問2 蝦夷地(北海道)では、にしんやこんぶ漁がさかんだった。**II**の金の主な産地は佐渡。**b**の石見は銀の産地。
- 問3 享保の改革後、商工業者の力を利用して財政を立て直そうとした老中は、田沼意次である。田沼は商工業者の同業者組合である株仲間の結成を奨励した。また、長崎貿易をさかんにしたり印旛沼の干拓なども行った。
- 問4 **エ**の徴兵令が出されたのは1873年で、明治維新のころである。
- 問5 日本は、**資料4**の日英同盟を根拠に、第一次世界大戦に連合国側として参戦した。また、中国に対して**資料5**の「二十一か条の要求」を出したのは、第一次世界大戦中の1915年である。
- 問6 農地改革によって多くの小作人が自作農となった。**ア** 20歳以上のすべての男女に選挙権が与えられた。**ウ**の日中共同声明、**エ**の沖縄の日本復帰は、いずれも1972年のできごと。

社-13-公-長崎-KS-01

- 3** 問1 (1) 大山(大仙)古墳は、方墳と円墳を組み合わせた、前方後円墳である。
- (2) 倭の五王は、朝鮮半島南部を支配する権利や倭の王としての立場を認めてもらうために、中国に使いを送った。**ア**は飛鳥時代、**イ**は飛鳥時代の終わりから平安時代、**ウ**は約3万年前の旧石器時代のようにす。
- 問2 (1) 藤原道長や平清盛は、娘を天皇のきさきにし、その娘が生んだ子を天皇にたてることで、政治の実権を握った。
- (2) 鎌倉幕府は、御家人を救済するため、永仁の徳政令を出して、御家人が売った土地をただで返させるようにしたが、あまり効果はなかった。
- (3) **ア**の大塩平八郎の乱は1837年、**イ**の島原・天草一揆がおきたのは1637年、**ウ**の享保の改革が始まったのは1716年。
- (4) 江戸時代につくられた商工業者の同業者組合を、株仲間という。なお、室町時代につくられた商工業者の組合は座である。
- (5) 歌川広重は「東海道五十三次」などの浮世絵をかいいた。狩野永徳は安土桃山時代に障壁画を、黒田清輝は明治～大正時代にかけて洋画を、雪舟は室町時代に水墨画をかいいた。

- 4** 問1 (1) 1世紀、奴国王は、漢に使者を送り、漢の皇帝から金印を授けられた。
- (2) 東大寺の正倉院が建てられたのは奈良時代。奈良時代の743年、口分田の不足に対応するために、開墾した土地の私有を認める墾田永年私財法が出された。
- (3) 東大寺南大門の金剛力士像がつくられたのは鎌倉時代である。このころ、法然は浄土宗を開いた。アの最澄は平安時代に天台宗を広めた。ウの日蓮は日蓮宗、エの道元は曹洞宗を開いた。浄土真宗を開いたのは親鸞。
- (4) 豊臣秀吉に仕えた千利休は、茶道（わび茶）を大成させた。
- 問2 ポルトガル人が追放され、鎖国が完成した後も長崎で貿易を許された国は、イのオランダ。アはイギリス、ウはスペイン、エはポルトガル。
- 問3 (1) Aの期間におきた天明のききんでは、夏の低温、浅間山の噴火などが重なり、被害は全国に及んだが、特に東北地方の被害が大きかった。
- (2) AとBの期間はいずれも、1石あたりの米価が上昇し、百姓一揆と打ちこわしの発生件数が増えている。

- 5** 問1 魏志倭人伝には、邪馬台国の女王卑弥呼が、30あまりの国を従えていたこと、魏に使者を送ったことなどが記されている。
- 問2 日本は、百済を援助するために兵を送り、唐・新羅の連合軍に敗れた。これを白村江の戦いという。戦いの後、唐・新羅の襲来に備えて、大野城や水城などの防衛施設がつくられた。
- 問3 摂関政治のころ、漢字をもとにしてかな文字がつくられたように、中国の文化をふまえ、日本の風土や生活に合った文化が栄えた。
- 問4 ウの平将門は、関東地方で反乱をおこした。西日本では、藤原純友が反乱をおこした。
- 問5 戦国時代に、戦国大名が領国内を統制するために定めたきまりを、分国法という。武田氏は、けんかをした場合に両成敗とすることを定めた。
- 問6 C 幕府はオランダ商館を平戸から長崎の出島に移し、鎖国が完成した。D ロシアのラクスマンは1792年に根室に来航した。
- 問7 江戸幕府は、1840年に清とイギリスの間でおこったアヘン戦争で、清がイギリスに敗れたことを知り、異国船打払令を見直した。
- 問8 資料15の朱印状を持った船による貿易を朱印船貿易という。安土桃山時代から江戸時代のはじめにかけてさかんに行われたが、1635年に停止された。

- 6** 問1 (1) 大和政権の勢力が拡大するにつれて、各地に前方後円墳がつくられていった。
- (2) 奈良時代には、口分田が不足してきたため、イの墾田永年私財法が出された。アは鎌倉時代に出された徳政令、ウは鎌倉時代に出された御成敗式目、エは明治時代に実施された地租改正。
- (3) 鎌倉時代の将軍と御家人は、土地を仲立ちとして御恩と奉公の主従関係で結ばれていた。イ 将軍から1万石以上の領地をあたえられたのは、江戸時代の大名。ウ 大化の改新以降、土地と人民を公地・公民として支配していたのは、都から派遣された国司。エ 分国法は、戦国時代に各地を支配していた戦国大名が定めた。
- (4) 資料Ⅰは、農民が一揆を起こして借金の帳消しを求めていること、資料Ⅱでは、宋銭が取引に使われていたことを示している。
- (5) 朝廷から関白に任命されたこと、太閤検地を行ったことなどから、豊臣秀吉である。
- (6) 資料Ⅲで、1856年は1726年に比べて、綿製品、油、しょう油の大阪からの出荷割合が減少していること、資料Ⅳで、江戸周辺では、19世紀半ばに綿製品や油、しょう油の生産がさかんになったことがわかる。

- 問2 (1) **A** キリスト教布教と一体化して行われたことから、スペインやポルトガルとの南蛮貿易である。**B** 江戸時代初期に、東南アジアを中心に行われていた朱印船貿易である。
- (2) 長崎で貿易を許可されていたのはオランダと中国。ポルトガル船は1639年に来航が禁止された。
- (3) 資料Ⅱで、米、しょう油という生活必需品の物価が、開国後大きく上昇していること、資料Ⅲで、物価上昇が著しい1864年以降、一揆・打ちこわしの発生件数がそれまでの2倍以上に増えていることがわかる。
- (4) 資料Ⅳで、ロシアとイギリスが清で勢力範囲を広げていることから、ロシアの勢力拡大をイギリスが警戒していたことが考えられ、資料Ⅴでは、ロシアと対立する日本のうしろにイギリスがついていることがあらわされている。
- (5) 資料Ⅶより、日本の生糸の輸出先の90%以上はアメリカである。アメリカでは、1929年に世界恐慌が始まり、資料Ⅷのように失業者があふれる深刻な不況となった。そのためアメリカへの生糸の輸出が激減し、資料Ⅵのように蚕が捨てられる事態になった。

社-15-公-沖縄-KS-04

- 7** 問1 ① **A** 大名たちに、領地と江戸を1年おきに往復させた。**I** 享保の改革のときには、大名に米を納めさせる代わりに、江戸での滞在期間を1年から半年に縮める政策がとられた。**ウ** 御成敗式目ではなく武家諸法度に定められている。
- ② **I** 直接の支配地だけでなく、全国でキリスト教を禁止した。**ウ** 海外渡航は禁止された。**E** 対馬藩による朝鮮との交易、松前藩によるアイヌとの交易なども行われている。
- ③ 五人組の制度は、農家5戸ほどで1つの組として、年貢を確実に納入させることや犯罪の防止などを目的に、連帯責任を負わせたものである。
- 問2 **A** 朝鮮をめぐる日本、清、ロシアの関係を示している。**ウ** 朝鮮半島が日本の領土となったのは、1910年の韓国併合による。**E** 三国干渉は、ロシアがドイツ、フランスをさそっておこなわれた。
- 問3 ① 世界を巻き込んだ最初の戦争であり、飛行機や戦車などの新兵器が使われたのは、1914年に始まった第一次世界大戦である。
- ② **A** 世界恐慌がおこったのは、第一次世界大戦後。**ウ** 輸入ではなく輸出が急増して好景気になった。**E** 第一次世界大戦が始まるきっかけとなる事件がおこったのは、バルカン半島。

社-13-国-国立高専-KS-05

- 8** 問1 史料Aは、鎌倉時代に起こった承久の乱の際に、北条政子が御家人に結束を訴えたことばである。史料Bは、織田信長が行った楽市・楽座の政策を表している。
- 問2 ⑥は江戸時代のはじめから1787年に始まった寛政の改革までの期間で、近松門左衛門はこの間に発達した元禄文化のころに活躍した。**A**の伊能忠敬が日本地図を完成させたのは19世紀はじめ、**ウ**の狩野永徳が障壁画を描いたのは安土桃山時代、**E**の葛飾北斎が活躍したのは19世紀前半に発達した化政文化のころ。
- 問3 寛政の改革を行った老中松平定信は、旗本や御家人の借金を帳消しにする命令を出した。長崎貿易を盛んにしたのは、田沼意次である。

社-14-国-東京学芸大附属-KS-02

- 9** 問1 ① シナは中国のこと。中国の商人が日本に渡航しているとは書かれていない。また、馬を売りにくるとも書かれていない。② かれらが黄金はマラカに、銅は中国に持っていく、ということは書かれていない。④ かれらは欺かれると剣を手に代金を取り立てる、と書かれているので、だまされても見過ごすとはいえない。
- 問2 日本やマラカ、中国など、アジア各地を結ぶ中継貿易を行っていることから、レキオ人は琉球王国の人々をさしていることがわかる。①は琉球王国の首里城の守礼門。
- 問3 18世紀初めは江戸時代。江戸時代に朝鮮との国交を担当したのは、対馬藩である。

問4 甲は、朝鮮が日本をさげすんでいることを述べ、乙は、豊臣秀吉による朝鮮侵略に対する恨みが強いことを述べている。

問5 Bはブロック経済政策を進めたことからイギリス、Eは世界恐慌の影響を受けず工業生産が大きく伸びていることから、計画経済を進めていたソ連と判断する。したがって、組合せの中では④となる。